

CAMP



タープの張り方を教えてもらい、キャンプ会場を設営。タープやイス、テーブルは全て燕の製品です。



野菜などの食材は、燕産を使用。施設内にあるファーマーズマーケットで購入することができます。



調理に使用するために火おこし、薪割り体験。施設には炭捨て場もあるので、後片付けも簡単です。

高校生のひとこと感想

ポップなカラーでオシャレキャンプに必須アイテム！



■カラシセラ 300
●株式会社新越ワークス
カラフルな樹脂製セラカップ。全8色で、大人数でも自分の器がわかりやすい。重ねて持ち運びも簡単。

高校生のひとこと感想

いろんな使い方ができる。写真映えも最高！



■アイアンシェルフミニ
●スワロー工業株式会社
セラカップ、アルコールストーブ、アルコールストーブ用マルチ五徳をセットして、ミニキッチンとして使用可能。

高校生のひとこと感想

保冷効果が抜群！氷が溶けないからずーっと美味しい。



■サーモスアウトドアシリーズ
真空断熱ジョッキ ROD-008
●株式会社サーモス
アウトドア仕様のジョッキ。ステンレス製魔法びん構造なのでおいしさ長持ち。

高校生のひとこと感想

これで作った野菜のアヒージョが最高に美味しかった！



■メタルセラボール
●有限会社片力商事
混ぜる・煮る・炒めるを1台でこなす万能セラボール。家庭でも使用できるIH設計のグッズ。

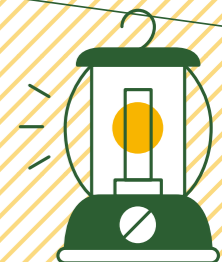
特集：この夏の激アツなスポット



燕市役所まちあそび部が実践
オールツバメで
楽しい空間をつくってみた

高校生が主体となり、燕市にある資源を使いながらさまざまな活動をしている燕市役所まちあそび部。そのまちあそび部が、市内でつくられたキャンプギアや食材をメインに使ってみるキャンプ企画「オールツバメキャンプ」を、オープンしたてのキャンプフィールドで実践しました。

ここがポイント



誰もが楽しめる手軽な場所



あたけ やすし
阿竹 康至 さん
道の駅SORAIRO 国上飲食部責任者の阿竹さんに施設の楽しみ方を聞きました。

新たにオープンしたキャンプフィールドとRVパークは、「もつと気軽にキャンプを楽しみたい」「キャンプの日でもゆったりお風呂でくつろぎたい」「そんなライトキャンパーの希望を叶えてくれます。また、充実した設備が整っており、ヘビーキャンパーも満足いただける場所となっています。

道の駅の敷地内にあるため、地元の農産物などの食材や、燕製のキャンプグッズは売店で購入可能。飲食のテイクアウトもでき、最低限の荷物で気軽に利用できるところが特徴です。

利用者には天然温泉「てまりの湯」のチケットが付くので、温泉も楽しむことができます。

国上山の麓の自然豊かな環境で、快適なキャンプをお楽しみください。

良いモノに触れ
燕市の産業のルーツを学びたい

こじま ゆうり
小嶋 悠凜 さん
燕市役所まちあそび部メンバーの小嶋さんに、キャンプ企画の感想を聞きました。



「オールツバメキャンプ」は、私たちがまだ知らないまちの魅力を学び、高校生の目線で市内の新しい楽しみ方を発見し、それらをSNSなどを情報発信するために企画しました。

使用したキャンプ道具は、どれもオシャレで機能的なモノばかり。私は特に、ポップな色のセラカップや、分割式でコンパクトに持ち運びできるアルミ製のお箸がとても気に入りました。キャンプという一つのイベントの中に、たくさんの方のアイデア・イン・ツバメの良さを感じられたことに、「私の地元、燕ってスゴイ！」と思いました。

そして、キャンプを通じ、ものづくりのまちの技術の高さと、社会のトレンドにあった柔軟性を体感することができました。そんな燕市の産業がどのように始まり、現代に至るまでどのようにして発展したのか調べてみたいと思いました。